

憲法 9条 まもろう

安倍大軍拡STOP

専守防衛も投げ捨て

「いずも」空母化



安倍政権は海上自衛隊の「いずも」型護衛艦にF35B戦闘機を搭載できるように改修することを決めました。ヘリコプタ

ー搭載護衛艦「いずも」は、空母のような飛行甲板を持っています(写真)。F35Bは戦闘行動半径865㎞、短距離離陸・垂直着陸が可能でレーダーに探知されにくいステルス性能もあります。

F35Bの搭載が可能になれば、「いずも」は戦闘機の海上基地の機能を持ち、事実上の「空母」に。「専守防衛」の建前すら投げ捨てる憲法破壊にストップをかけましょう。

参議院 比例代表は **日本共産党** 政党名で 制度解説
と 個人名でも投票できます

「全国はひとつ」参院比例代表で7議席をめざします

- | | | | | | | |
|--|--|--|---|---|---|--|
| 
仁比 せいいち
九州・中国・四国・沖縄
参議院議員 | 
山下 よしき
大阪兵庫滋賀奈良和歌山
党副委員長
参議院議員 | 
井上 さとし
京都
参議院議員 | 
しいば かずゆき
党中央委員
南関東 | 
小池 あきら
党書記局長
参議院議員
東京 | 
梅村 さえこ
前参議院議員
北関東 | 
紙 智子
参議院議員
北海道・東北 |
|--|--|--|---|---|---|--|


折り目

F35
147機

トランプ
いいなりで

戦闘機の「爆買い」より くらしと教育に

F35 最新鋭ステルス戦闘機



1機
F35A 1機116億円

=

認可保育所



90カ所
認可保育所の建設費[定員90名]
1カ所約1億2千万円[国費負担]

「史上最も高額な兵器システム」といわれる米国の最新鋭ステルス戦闘機・F35。安倍政権はトランプ米大統領いいなりで147機も「爆買い」します。機体の購入費と維持費の総額は6.2兆円以上です。

政府の新たな武器調達計画(「中期防」)ではA型は105機=1機116億円、B型は42機=それ以上。

寿命は10年?

購入価格だけで1兆2180億円以上です。

ところがB型の寿命はわずか10年程度(米国防総省の18年度報告書)。文字通りの「浪費的爆買い」です。その一方で国民には消費税10%を押し付けるとは許せません。

日本共産党

近畿民報

2019年2月 No.3(第355号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を
発表しました。